

# 日本の扉



● 浅草・槐の会 お客様おもてなしマガジン

The Door Step to Japan

2015年  
春夏号  
Vol.34

## 平成二十七年 乙未

一月 (睦月)	初 神明所七福神もいで 詣	七月 (支月)	九、十日 四万六千日(ほおずき市) 二十五日 隅田川花火大会
二月 (如月)	三日 節分の日 八日 針供養	八月 (葉月)	六日 台東霊能 十五日 万靈燈籠供養会 二十九日 浅草サンバカーニバル
三月 (蘇生)	十八日 浅草観音示現会・金龍の舞		
四月 (卯月)	八日 駅等誕生日(花まつり) 十二日 白鷺の舞 十八日 浅草流鏑馬 十九日 早慶しがくタ		
五月 (皋月)	五日 宝の舞 十五・十七日 三社祭 三十一日 お富士様の植木市	九月 (長月)	十五・十一月十六日 浅草菊花展 十八日 金龍の舞・菊供養
六月 (水無月)	二十七・二十八日 お富士様の植木市	十一月 (霜月)	三日 五十七・二十九日 白鷺の舞 十五日 七五三
七月 (師走)	三十一日 除夜の鐘(弁天山)		十七・十九日 歳の市(羽子板市)

# 伝法院の雪桜

寛永年間(1624~44)に小堀遠州によって築庭されたといわれる心字池を中心とした回遊式庭園です。賑わう浅草にあって、池には鯉や亀、木々には野鳥があり、また冬には雪、春には桜など四季折々の景観を楽しむことが出来ます。平成23年9月21日に国の名勝に指定されましたこの庭園は、平成27年5月7日までご覧いただけます。



写真／三遊亭あほまろ 江戸ネット／<http://www.edo.net>

# 浅草発・下町の歩き方

## その⑯ 春の伝法院・大絵馬寺宝展と庭園拝観

「浅草には年に何回も来てるよ」という人でも、なかなか入ったことがないのが伝法院の中。その美しい庭園を見られるまたとないチャンスが春の「大絵馬寺宝展と庭園拝観」です。浅草寺教化部執事・壬生真康先生に伺つたお話を交えつつ、案内していきたいと思います。

### 基礎知識

#### Q そもそも伝法院とは?

浅草寺の本坊です。貴首大僧正が暮らす居間や、僧侶たちが修行などをする客殿、賓客などをもてなす大書院などがあります。桜の美しい和風庭園は有名ですが、いわばプライベートの空間なので、一般には非公開となっています。

#### Q 春の特別拝観とは?

本堂が1958(昭和33)年に落成してから50周年になるのを前に、2006(平成18)年から期間限定で庭園を公開するようになりました。庭園散策の他に、江戸期を中心に信者たちから奉納された見事な絵馬の数々を展示館で見学できます。2011(平成23)年に東日本大震災が発生してからは、収益を義援金に充てており、多い年で6万人が拝観しています。



### 大絵馬寺宝展と庭園拝観

#### 実施要項

期間: 2015年3月13日(金)~5月7日(木)

時間: 10時~16時(16時半閉館)

入場料: 一般300円

(中学生以下の同伴者2名まで無料)

### 大絵馬寺宝展の見どころ

#### 必見1 神馬1軀

(室町後期～桃山時代)



生きた馬から絵馬に変わった途上段階として、木彫の馬が奉納された時代がありました。奉納品の変遷を知る意味で貴重なものです。

#### 必見2 神馬

(江戸前期)



徳川将軍の二代秀忠と三代家光が奉納したと伝わる、金蒔絵のぜいたくな絵馬です。浅草寺は将軍家の祈願所として信仰が厚かったのです。

(上)伝徳川秀忠奉納 (下)伝徳川家光奉納

#### 必見3 狂言猿若人形

(1664(寛文4)年)



狂言役者を立体で作った人形絵馬です。奉納者は今の中村座である猿若座の座元・二代目猿若勘三郎で、浅草寺では銘記のわかる最古のものです。

### 庭園の見どころ

寛永年間(1622~42)に幕府の作事奉行を務めた名造園家・小堀遠州が築いたと伝わる回遊式庭園です。大きな池を中心とした約1万2千坪にはしだれ桜や藤棚も見られ、整備しきぎに自然を生かしているのが特徴。「立つ場所によっていろいろな趣が楽しめるので、ぜひ回遊していただきたいです。池を挟んで反対側から書院や五重塔を眺めると、他に高いビルもないで江戸時代から変わらぬような景色が望めます。人間の感情の移ろいのようなものまで感じられるのではないかでしょうか」(壬生先生)。その他にもいくつか、庭園のポイントを紹介します。

#### ポイント1 大書院

居間や客殿は見られませんが、庭に面した大書院、新書院は雨戸を開放し、建物の外から眺められます。旧ソ連のゴルバチョフ元大統領やスリランカの首相など、大書院では多くの国賓が休息しました。



#### ポイント2 石棺

古墳時代のもので、1869(明治2)年に境内より出土。628(推古天皇36)年の本尊示現以前に、有力な豪族が当地に住んでいた証拠です。



#### ポイント3 藤棚

しだれ桜が過ぎた4月下旬は新書院の前にある藤棚が楽しめる。壬生先生によれば「咲く年と咲かない年がある」そうで、見られた年はラッキーかも?(写真は筆者主宰の街歩き講座より)



# ウチのイチオシ!

宮本卯之助商店西浅草店

フォトTシャツ



地図 P.16 - B1

電 03-3844-2141 営 9:00~18:00  
住 台東区西浅草2-1-1 休 無休(太鼓館は月火休)  
<http://www.miayamoto-unosuke.co.jp/>



太鼓や神輿など祭礼用具を扱う当店では、粋なTシャツも販売しています。フリーペーパー「祭支度 STYLE BOOK」のために撮りためた写真の中から、三社祭の躍動感を見事に写し出した写真を厳選。モノトーンでスタイルッシュにまとめました。「どの場面かピンとくる祭り好きの方から、何となくこの雰囲気が好きという方まで手に取っていただきたいです」と店主の宮本芳彦さん。「西浅草店4階の太鼓館には世界中の太鼓が並び、実際に体验できるものも多いので、ぜひ遊びにいらして下さい!」。

お店の紹介はP.28



クラシックなゴルフクラブを集め、特にパターは名器といわれるものは全てあるといつても過言ではない当店。中でもイチオシは、タイガーウッズが2000年にメジャー3タイトルと2001年マスターズで優勝しグランドスラムになった時の記念パター。「各優勝スコア一本数のみしか作られておらず、世界的にも4本セットである店は他はないでしょう」と店主の大島治さんは胸を張ります。店主が30年以上蒐集を続けるコレクターだけに、状態や品揃えに対するこだわりも強く、見て話を聞くだけでも楽しい店です。

お店の紹介はP.30

グリーンジャケット

2000年 タイガーウッズ  
4大メジャー優勝記念パー



地図 P.17 - B1

電 03-3847-0871 営 11:00~19:00  
住 台東区寿3-12-5 休 日曜日・祝日  
<http://www.green-jacket.co.jp/>

浅草九重  
あげまんじゅう



香ばしさとサクッとした食感が魅力のあげまんじゅう。8種類ある中でも一番の人気商品は、国産小豆を使ったこしあんが中に入った「あげまんじゅう」。数種の高級ごま油をブレンドして揚げているため、時間が経っても油のきつい匂いがないのが特徴です。「最近は海外からのお客様も多くて、特に東南アジア圏の方々は毎日大勢来店されます。一つ食べて気に入って、また別の種類を買う方も多いんですよ」と店主の小林潤一さん。揚げたての他に日持ちするパック入りもあり、お土産にもおすすめです。

お店の紹介はP.25

地図 P.14 - B3

電 03-3841-9386 営 9:30~19:00  
住 台東区浅草2-3-1 休 無休  
<http://agemanju.jp>

弁天山美家古  
いなり寿司



地図 P.14 - C3

電 03-3844-0034 営 11:30~14:30, 17:00~21:00  
(日祝日は11:30~18:30)  
住 台東区浅草2-1-16 休 月、第3日曜日  
<http://www.bentenyama-miyakosushi.com/ja/>



店で余ってしまった酢飯をまかないとして食べていたのがいなり寿司の始まり。豆腐の老舗・柄木家の手あげ油あげと出会い、商品化されました。酢飯、煮イカのゲソ、かんぴょう、ガリ、酢ハス、白ごまを混ぜ込み、美家古の仕事を施したネタがギュッと詰まった逸品です。女将の中川晶子さんは「1866(慶応2)年から続く寿司屋と聞くと敷居が高くて…とのお声をよく伺います。でも吉い仕事をそのまま継承しているだけのことなので、いなり寿司をきっかけにぜひお出かけくださいと存じます」と話しています。

お店の紹介はP.21

# オレに聞け!

ざなぐれの事案

## 体育会系で普段から筋トレ

オレが浅草寺舞保存会に入ったのは高校生の時よ。今じゃ厳しい制限は無いが、当時は商売人の長男しか入れなかつた。体育会系で、後から入つたら年上でも後輩。それが嫌で辞めていったヤツもいたけどな。舞も教えてもらうんじゃなくて、先輩を見て習う。そうするうちにある日「持つてみろ」と言われるんだ。大体3~4年で本番デビューかな。

稽古は夏に一日合宿があつて朝から夕方まで練習する。あとは本番前の14日から16日の夜に集中的に練習する。直前の17日は龍の修理などに充てるため空けておくんだ。え、それだけの稽古で出来るのかって？そりゃ皆、忙しい商売人だもの、そうそう集まってはいられねえから集中力で勝負するのさ。

その代わり普段から体は鍛えてるよ。オレだって若い頃は筋トレしてたんだ。龍が88kgを8人で担ぐから一人当たり11kg、前を行く蓮華珠も10kgあって、10分間くらい舞い続けるからね。腕だけでなく上半身もかなり筋肉が必要なんだ。

毎年3月18日の観音様示現会に浅草寺境内で行なわれる「金龍の舞」。もし見逃した方は、10月18日の菊供養会、11月3日の東京時代まつりでも披露されるので、ご隠居の話を聞いて、今から予習しておいてはいかが？

## “8づくし”のめでたい舞

春だねえ。桜やレガッタもいいけど、オレが浅草の春といって思い出すのは、3月18日に行なわれる「金龍の舞」さ。金色の龍が春霞の中をフワフワ舞っているのを見ると、なんだか夢でも見ているような、いい気持ちになっちまうんだ。それに憧れて、オレも昔はちと参加したことがあるってね。

そもそも「金龍の舞」というのは昭和33年、敗戦から日本が復興し、浅草寺の本堂が再建されたのを祝つて寺舞を作ろうって話で生まれたんだ。浅草寺には知っての通り、推古天皇36年3月18日の早朝に、漁師の投網に觀音様が引っかかり、その後に天から龍が降りてきたという昔話がある。その伝説を舞にしたもので、龍の大きさは全長18m、総重量88kg、うろこの枚数は888枚、それを8人で担ぐという“8づくし”のめでたい舞なんだ。

## 第二六回

### 金龍の舞

●觀音様と龍の関係を伝える



## 袈裟の色で年期が分かる

蓮華珠は何なのかなって？あれこそ觀音様の象徴だよ。觀音様は蓮の花の上にお座りあそばしているだろう？でもお客さんたちも蓮華珠にはほとんど興味は無くて、解説を聞いて「なるほど」って人が多いんだけどね。その觀音様を慕つて、龍が蓮華珠を噛んだり、優しくお守りしている感じをいかに出せるかが、舞の見せどころだな。何事もタイミングが大事で、龍の頭が尾をくぐる時も息が合わないとからまつちまう。とぐろを巻くクライマックスはスピード一で、10分間の中でも一番の見ものだろうね。

よく見るとわかるけど、龍は前から1、2、8人目が大柄で、真ん中に小柄な人を置くようにしているんだ。そうすると龍がきれいに見えるからね。あと袈裟の色も年期によって違うんだぜ。若い人は緑、次は臘脂、紫…っていう風にね。それを見ると今回は若いチームだな、あるいは熟練のチームだなってのが分かる。1日に3回舞うけど、たいがい1回目が新人、2回目がメインのベテラン、3回目に中堅が舞うことが多い。袈裟は觀音様からいただいた名前なもので、退会する時はお返しする。もちろんオレもお返しされた。

舞が終わって伝法院へ帰っていく時に、頭を噛んでもらいたがるお客様が最近は特に多いね。あれをするかしないかは、龍頭をやっている人の気分次第。行儀の悪い人にひげを抜かれたこともあるんで、サービスはほどほどにしないといけねえな。



## 浅草っ子の気持ちの表れ

舞を見るのに、特等席を教えてくれって？あんたも欲張りだね。でも嫌いじゃないよ。ここだけの話、本堂の周囲の廻り縁、欄干があるところから眺めるのが一番いいんじゃないかな。あんまり舞の近くに寄りすぎることよりも、少し離れた高いところから見た方が、全体がよく見える。公式のDVDもあそこから撮ってるしね。

今、メンバーは85人くらいかな。浅草の商家の息子ばかりでは成立しなくなってきた反面、他の地域から金龍の舞をやりたいって人が入ってきてくれる。誕生から57年、時代と共に会のあり方も変わってきたみたいだね。

だけど浅草の人間にあって、觀音様は生きる源だ。およそ1400年前に觀音様が現れて、浅草寺が出来て、今の浅草がある。觀音様をお慕いする龍の気持ちちは、オレたち浅草っ子の気持ちもあるんだ。そのことを感じながら見てもらえたなら嬉しいねえ。

# 浅草を彩る3月~8月の代表的催事

5月

皋月

## 「びんざさら舞」

●5月15日

浅草付近の宮戸川で示現された觀音像は、現在の駒形橋付近から陸にあがられ、槐の木の切り株の上に安置されました。そのおり、草庵（蓼堂（あかざどう））を作った十人の千束田圃の百姓衆が、草庵の完成を祝って踊ったのが「びんざさら舞」の始まりといわれています。三社祭奉納の「びんざさら舞」は、田楽舞（ささら舞）と獅子舞の二つの舞が備わっている全国でもめずらしいものです。



## 三社祭

●5月15~17日

浅草神社は、浅草寺觀音像を浅草付近（宮戸川）から網得した漁師、檜前浜成（ひのくまはまなり）、竹成（たけなり）と、土地の識者、土師中知（はじのなかとも）の三人を祀るところから、古くは三社権現と称されていました。三社祭の名はここからきています。三社祭は神輿渡御が有名で、浅草神社の氏子町会四十四ヶ町の神輿勢揃いが土曜日の午後1時に浅草寺境内で行われ、浅草が祭り一色に染まります。



5月 三社祭  
写真協力：  
台東区写真連盟  
青山真平氏

6月

水無月

## お富士様の植木市

●5月30日・31日、6月27日・28日

浅間神社（俗にお富士様）の縁日で、元禄の頃に富士山信仰から始まったものです。当初は、6月1日の山開きに合わせて5月晦日・6月1日の両日でしたが、明治以降山開きが7月1日になったことから6月晦日と7月1日も合わせた四日間のご縁日となり、近年になって5月と6月の最終土・日曜日に行われるようになりました。柳通りと神社を中心に約350軒の植木屋と200軒の売店が出ますが、この界隈は花柳界と呼ばれる地域で浴衣姿の家族連れにまじって粋な芸者衆の姿を見かけることもあります。



7月

文月

## 四万六千日《ほおづき市》

●7月9日・10日

下町の風物詩、夏の草市（植木市、朝顔市、ほおづき市）の一つで、この日に浅草寺にお参りすると特にご利益があるといわれる功德日でもあることから、境内は正月、三社祭に次ぐ人手となります。



## 隅田川花火大会

●7月25日

享保年間に始まり、両国の川開きとして250年の伝統を保ってきた花火大会ですが、交通その他の事情により昭和36年を最後に中断しました。それが昭和53年に隅田川花火大会として復活。現在の会場は今戸付近と駒形橋～厩橋間との2会場で夏の夜空を彩る浅草の風物詩となっています。



7月 隅田川花火大会



4月 早慶レガッタ  
写真協力：  
台東区写真連盟  
田村和夫氏

8月

葉月

## 台東薪能

●8月6日

薪能は室町時代中期に奈良興福寺の神事「薪猿樂」から始まり、能楽の太祖觀阿弥によって観賞用の薪能となりました。明治維新時に能は崩壊ましたが、現在の能の先鞭をつけたのは浅草藏前の舞台での能演で、その縁の地である浅草で昭和55年より台東薪能が行われています。

## 万靈灯籠供養会

●8月15日

8月15日の「終戦記念日」に営まれるこの法会は、太平洋戦争で亡くなった戦災者供養のため行われ、現在は幅広くお盆の先祖供養のためにも営まれています。本堂内での法要後、本堂裏の境内地をかがり火で結界し、不動尊のご真言を唱える中、灯籠をお焚き上げします。

## 浅草サンバカーニバル

●8月29日

本場のブラジル・リオから、その年の優勝チームを招待して熱狂の夜を過ごすのが、真夏の夜の夢、浅草サンバカーニバルです。お祭り好きで浅草を愛しリオ通であった故・伴淳三郎さんと前台東区長内山栄一氏が意気投合して企画したものでした。浅草商店連合会の有志を中心に昭和56年8月29日に第1回浅草サンバカーニバルを成功させました。以後、毎年8月の最終土曜日に開催され、浅草の新しい息吹を示す祭典として定着しています。



8月 浅草サンバカーニバル

### 【そのほかの行事】

- ◆3月20日~4月上旬 隅田公園「桜まつり」
- ◆4月19日 早慶レガッタ
- ◆7月1日 浅草富士浅間神社「例大祭」（山開き）

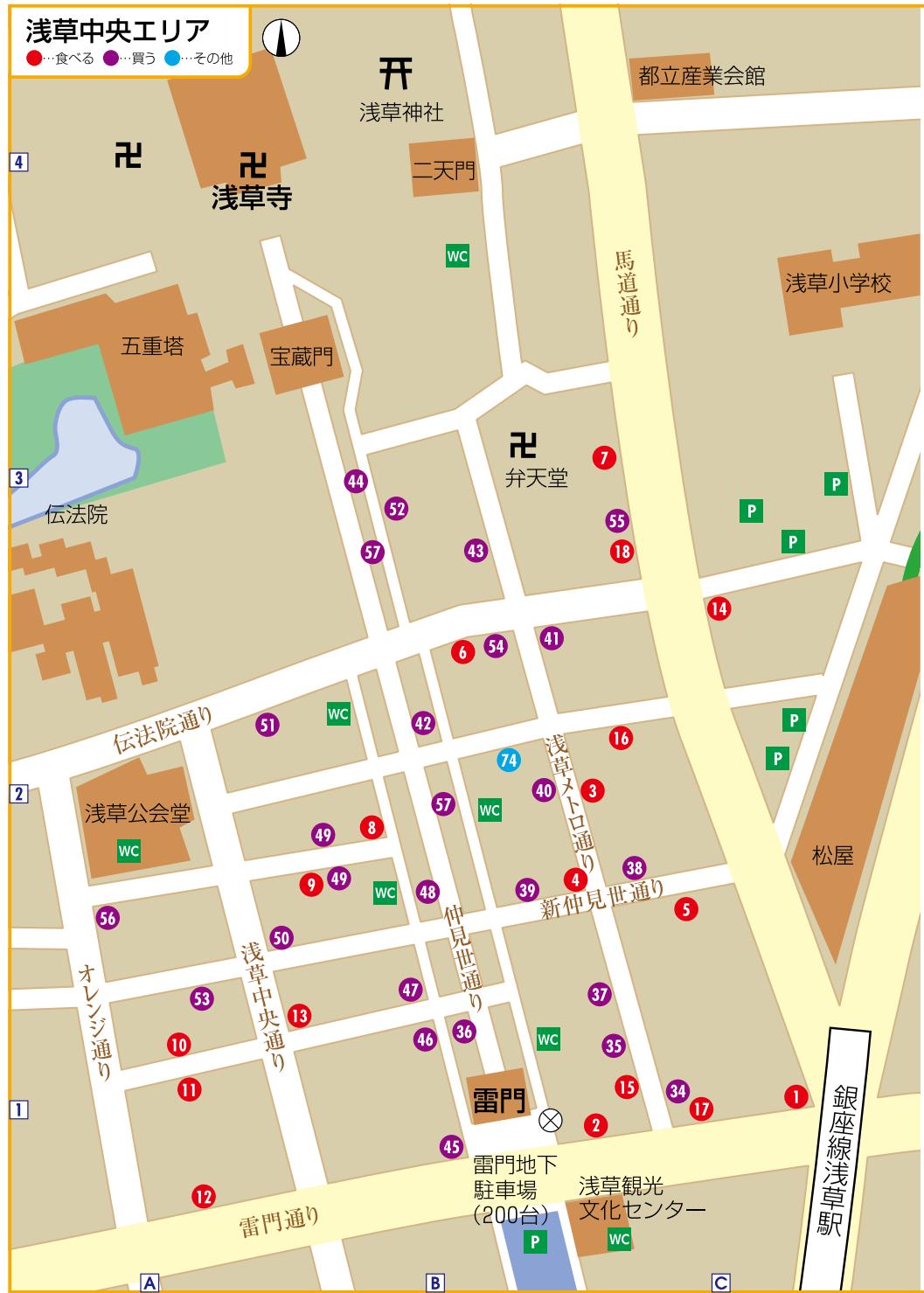


## 浅草寺境内石碑ガイド 浅草寺境内の主だった句碑・顕彰碑

- 1 川口松太郎の句碑  
「生きるということは、むづかしき、夜寒かな」と刻む。
- 2 久保田万太郎の句碑  
「竹馬やいろはにはへとちりぢりに」と刻む。
- 3 市川猿翁の句碑  
「まだ身にそはず衣がえ」という三代目市川猿之助の句を刻む。
- 4 河竹黙阿弥顕彰碑  
歌舞伎狂言作者・河竹黙阿弥を顕彰して、台東区が建立した。
- 5 中村吉右衛門の句碑  
「女房も同じ氏子や除夜詠」と刻む。
- 6 並木五瓶の句碑  
「月花のたわみころや雪の竹」と刻む。
- 7 山東京伝机塚の碑  
江戸時代後期の戯作者・山東京伝の愛用した文机が埋められた上に建てられたとされる碑。
- 8 釤供養碑
- 9 団十郎「暫」の像  
九代目市川團十郎の歌舞伎十八番「暫」の像。
- 10 映画弁士塚  
無声映画時代の名弁士たちを記念して建立。
- 11 半七塚の碑  
捕り物小説の生みの親である岡本綺堂を記念して建立。
- 12 三丘の句碑  
宗因・芭蕉・其角という三人の佳句を刻む。
- 13 正岡子規句碑  
「観音で雨に逢いけり花盛」と刻む。
- 14 芭蕉像と句碑  
「くわんくんのいらか見やりつ花の雲」の句を上部に、下部に松尾芭蕉の座像を刻む。
- 15 旧五重塔跡碑

## 浅草中央エリア

●…食べる ●…買う ●…その他



## 中央部会員店

- ① 神谷バー
- ② 雷門 三定
- ③ もんじゅう こばやし
- ④ 浅草うまいもん あづま
- ⑤ かと里
- ⑥ 名代らーめん 与ろみ屋
- ⑦ 浅草 鮨よしだ
- ⑧ 釜めし 麻鳥
- ⑨ 炭火会席 蔵
- ⑩ お好み焼き 一丁目
- ⑪ 和風居酒屋 魚菜
- ⑫ 天ぷら 菓丸進
- ⑬ 三角
- ⑭ 鮎忠 花川戸店
- ⑮ 喫茶クラウン
- ⑯ 鉢の木
- ⑰ 尾張屋
- ⑱ 弁天山 美家古寿司
- ⑲ 手焼きせんべい 和泉屋本店
- ⑳ 手焼きせんべい 和泉屋觀音通り店
- ㉑ 浅草きびだんご あづま
- ㉒ 諸国名産珍味 熊野屋
- ㉓ おもちゃのサワダ
- ㉔ 婦人・子供服 東京モード
- ㉕ 組紐 桐生堂
- ㉖ のれん べんがら
- ㉗ 手焼きせんべい 和泉屋仲見世店
- ㉘ てぬぐい ふじ屋
- ㉙ あげまんじゅう 浅草九重
- ㉚ 常盤堂雷おこし本舗
- ㉛ 刃物 かね惣
- ㉜ 舞扇 文扇堂雷門店
- ㉝ 舞扇 文扇堂仲見世店
- ㉞ ミドリ屋
- ㉟ 毛皮・婦人服 三ツ福ハシモト
- ㉟ よのや櫛舗
- ㉟ よ兵衛
- ㉟ バッグ マツモト
- ㉟ 和装履物 浅草辻屋本店
- ㉟ ネオ薬局
- ㉟ 江戸金銀工芸もり銀
- ㉟ コマチヘア
- ㉟ 村石電気工事

## 浅草北部エリア

●…食べる ●…買う



## 北部会員店

- ㉑ 和風れすとらん若
- ㉒ レストラン にいど・だもあれ
- ㉓ 料亭 都鳥
- ㉔ すし処 清司
- ㉕ 祭礼用具 宮本卯之助商店本店
- ㉖ 株式会社製菓川喜多

## 浅草富士浅間神社



毎年7月1日の富士の山開きで有名な浅間神社(せんげんじんじゃ)は、地元の人から「お富士さん」の愛称で親しまれている。江戸時代に各地に広がった富士浅間神社の信仰だが、浅草富士浅間神社は静岡県富士市から元禄年間に分社したもの。本殿外観は平成9年から10年の改修工事によって漆喰塗りが施されているが、内部には明治11年に建築された土蔵造りが残されている。毎年5月最終土曜日と6月最終土曜日に植木市が開かれ、浅草の年中行事として賑わいを見せる。

## 待乳山聖天



昔は待乳山の手前に隅田川が流れ、東都隨一を誇る眺望の名所として知られた。現在はその眺めは見られないが、江戸末期に作られた長さ25メートルに及ぶ築地塀などが往時をしのばせる。

## 山谷堀



山谷堀はかつての吉原への道筋の一つ。柳橋で猪牙船を立てたお大尽は、隅田川を上って今戸橋から山谷堀を抜けて吉原へ通った。現在、堀は埋め立てられたが、堀端の桜は当時の名残を残し、今日も桜の名所として知られている。



### 西部会員店

- 23 常寿司
- 24 天麩羅 中清
- 25 料亭 浅草田舎 草津亭
- 26 居酒屋 TAKE-YA
- 27 すき焼 浅草今半
- 28 どぜう飯田屋
- 29 中國小菜 龍圓
- 57 コマチヘア
- 60 ディジー
- 61 渡辺眼鏡商店
- 62 演劇・舞踊小道具 すずや
- 63 足袋・祭用品 めうがや
- 64 祭礼用具 宮本卯之助商店西浅草店
- 65 ヤマダの家具
- 66 今昔きもの龍巳(胡蝶)
- 67 まつもと履物店

### 江戸下町伝統工芸館



ひさご通り内にある洒落たたずまいの江戸下町伝統工芸館は、台東区の手仕事に生きる職人さんの技術・技法を紹介する文化施設。実演のスケジュールは、ホームページをご覧下さい。  
<http://www.city.taito.lg.jp/index/kurashi/shigoto/jibasangyo/kogekikan/index.html>

### 久保田万太郎生誕の地



久保田万太郎は、明治22年11月7日にこの地に生まれ、大正3年慶應義塾大学文科を卒業するまでの26年間を在住。昭和38年5月6日に永眠するまで、明治・大正・昭和の三代に亘り、下町の義理と人情を描寫した小説・戯曲等を発表し、文学・演劇界に多大な功績を残した。



### 南部会員店

- 30 シーフードレストラン 月見草
- 31 ロシア料理 マノス
- 32 うなぎ 初小川
- 33 茶寮 一松
- 68 和菓子 龍昇亭 西むら
- 69 生花 花鈴
- 70 市川とうふ店
- 71 木彫 宗舟
- 72 書道用品 宝研堂
- 73 ゴルフ グリーンジャケット
- 75 内装・リフォーム さとう
- 76 ホテルサンルート浅草

### 駒形堂



駒形堂(こまんどう)は、浅草寺のご本尊が隅田川から示現され、上陸された地に建てられたお堂で、浅草寺の発祥の地ともいえる。現在は、ご本尊として馬頭観音が祀られている。

### 岡崎屋勘六(勘亭流元祖)の墓



西浅草一丁目にある清光寺の境内に、勘亭流の元祖といわれる岡崎屋勘六(文化2年2月3日に59歳で没)の墓がある。

### はなし塚

田原町駅近くの本法寺境内にある落語ゆかりの珍しい石碑。大戦中に各種芸能団体が演題を自粛した際、落語界でも演題の花柳界・酒・姿などに関する落語53種を禁演落語とした。はなし塚は、中に含まれた名作と先輩の靈を弔うために建立され、この塚の下には禁演落語の台本が納められた。戦後の昭和21年9月には、塚の前で禁演落語復活祭が行われた。

# 浅草槐の会・会員店紹介

① 神谷バー（雷門通り）  
地図内番号 店名 通り名

ピアホール、レストラン、割烹  
分類 地図 P.14 - C1

## ① 神谷バー（雷門通り）



明治13年創業、明治45年「神谷バー」と屋号を改めた日本で最初のバー。名物デンキプランとともに皆様にご愛顧頂いております。お一人様には1階が、グループのお客様には2階レストラン、3階割烹がお勧めです。

ピアホール、レストラン、割烹  
地図 P.14 - C1

電 03-3841-5400  
住 台東区浅草1-1-1  
営 11:30~22:00  
休 火曜日

<http://www.kamiya-bar.com/>



## ② 雷門 三定（雷門通り）



創業以来江戸前天ぷらの味を守り百六十余年。胡麻のきいた黒っぽい天ぷらですが、あと味が軽いのが身上です。店も仲見世の入口にあり、ご散策に大変便利。季節ごとに変わる旬の天ぷらに江戸の粹を御堪能下さい。

天ぷら・和食  
地図 P.14 - C1

電 03-3841-3200  
住 台東区浅草1-2-2  
営 11:30~21:30  
休 無休

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/sansada.html>



## ③ こばやし（浅草メトロ通り）



当店が自信を持ってお勧めするオリジナル新商品「焼もんじゃ」。お好み焼き?もんじゃ?焼そば?独特な食感を是非お試し下さい。その他、ボリューム満点、豊富なメニューを取り揃えてお待ちしております。

お好み焼き・もんじゃ  
地図 P.14 - C2

電 03-3847-6733  
住 台東区浅草1-34-4  
営 平日11:30~23:00  
土日祝11:30~22:00  
休 無休

<http://www.monja.co.jp/>



## ④ 浅草うまいもん あづま（新仲見世通り）



なつかしい味の下町料理(和食、江戸前寿司、オムライス、自家製甘味...)を是非お楽しみ下さい。二階の掘りごたつ席での御宴会も大好評です。

和食・寿司・甘味  
地図 P.14 - B2

電 03-3841-0190  
住 台東区浅草1-32-1  
営 平日11:00~21:00  
土日祝10:30~21:00  
休 無休

<http://www.asakusa-azuma.tokyo.walkerplus.com>



## ⑤ かと里（新仲見世通り）



トレードマークのダイナミックな滝を眺めつつ2階へ上がる、和モダンな空間。みつ豆や白玉、おしるこ、パフェなど、種類豊富な甘味をご用意しております。浅草散策のひと時をお過ごしください。

食処・茶処  
地図 P.14 - C2

電 03-3841-7400  
住 台東区浅草1-1-11(2F)  
営 11:00~18:00  
休 木曜日

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/katori.html>



## ⑥ 名代らーめん 与ろゐ屋（伝法院通り）



醤油らーめん発祥の地、浅草・昭和30年代に店主がここで毎日食べていた日本蕎麦屋のらーめんを再現しました。煮干・かつを節のかおり漂う昔ながらの和風らーめんを下町の風情と共に楽しんで下さい。

らーめん

地図 P.14 - B2

電 03-3845-4618  
住 台東区浅草1-36-7  
営 11:00~20:30  
休 無休

<http://www.yoroiya.jp>



## ⑦ 浅草 鮨よしだ（馬道通り）



「こだわらないのにこだわりたい鮓づくり」日本の旬を浅草で…全国津々浦々の旨い魚にこだわり、江戸前の仕事(煮蛤、鮓のつけ等)にこだわり、そしてお店よりお客様にこだわって頂きたい楽しい鮓屋です。

寿司

地図 P.14 - C3

電 03-3845-7557  
住 台東区浅草2-1-14  
営 11:30~14:00  
17:00~24:00  
休 日曜日

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/yoshida.html>



## ⑧ 麻鳥（公会堂横通り）



新潟県下田町より直送の100%コシヒカリを新鮮な素材と共に一釜づつ心を込めて炊き上げます。地鶏串焼も福島の伊達鶏を紀州備長炭で丁寧に焼き上げます。大切な方々のおもてなしにどうぞごゆっくり御賞味下さい。

釜めし・串焼き

地図 P.14 - B2

電 03-3844-8527  
住 台東区浅草1-31-2  
営 11:00~21:30  
休 無休

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/asadori.html>



## ⑨ 蔵（公会堂横通り）



旬の素材を使ったお勧めの炭火焼会席コース、牛肉は和牛の特選焼物コース、アラカルトでは三陸産の鮑や伊勢海老などもございます。季節によって変わる焼魚も絶品です。焼物は全て炭火焼きで召し上がって頂きます。

炭火焼会席

地図 P.14 - B2

電 03-3847-1129  
住 台東区浅草1-30-10  
営 11:30~22:30  
休 無休

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/kura.html>



## ⑩ 一丁目（雷門柳小路）



新しい味の発見です!お好み焼きをわさび醤油・ポン酢・抹茶塩などでお召し上がり下さい。もちろんソースも自家製ですから食べ比べてみては?当店の材料は全て純国産です。

お好み焼き

地図 P.14 - A1

電 03-3845-7566  
住 台東区浅草1-21-2  
営 火木12:00~15:00/17:00~22:30  
金17:00~22:30  
土日祝11:30~21:30  
休 月曜日ただし祭日の場合は火曜日

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/icchome.html>



## ⑪ 魚菜（雷門柳小路）



魚菜ではテレビでも紹介された三陸産のアワビの肝ソース焼きが大人気です。一品およびコース料理もございます。大小のご予約を承っております。今話題の焼酎、黒糖、芋、麦、米も取り揃えております。

和洋居酒屋風レストラン

地図 P.14 - A1

電 03-3842-1919  
住 台東区浅草1-17-9  
営 平日17:00~23:30  
日祝日12:00~22:30  
休 無休

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/uosai.html>



**12 葵丸進 (雷門通り)**

「旬の肴に天麩羅でちょいと一杯」季節料理に天丼・天麩羅、お椅子席・お座敷席・個室席。お好みのスタイルでおくつろぎください。浅草に行きつけの天麩羅屋はいかがですか。

天麩羅、季節料理、寿司 地図 P.14 - A1

電 03-3841-0110  
住 台東区浅草1-4-4  
営 11:00~21:00(L020:00)  
休 第2・4月曜日  
<http://www.aoi-marushin.co.jp/>

**18 弁天山 美家古寿司**

創業慶応2年(1866年)。酢飯、仕事を施した寿司ダネ、新鮮な山葵と煮きり醤油、この4つのバランスによって寿司の美味しさを最大限に引き出す。江戸前寿司の本来の仕事、にぎり、ツメ、ヅケ、酢〆、昆布〆など、古典的技法を今もなお頑に守り続けております。

寿司屋 地図 P.14 - C3

電 03-3844-0034  
住 台東区浅草2-1-16  
営 月~土 11:30~14:30(L0 14:00)、  
17:00~21:00(L0 20:00)  
日祝 11:30~18:30(L0 18:00)  
休 月、第3日曜日 <http://bentenyama-miyakosushi.com>

**13 三角 (浅草中央通り)**

明治35年(1902)の創業以来、日本料理店として気取らず下町の味を守りたいと努力しております。ふぐさし、ふぐちら、煮凍り、唐揚、ひれ酒、白子、特に11月頃からの白子焼、白子刺身は大人気の逸品です。是非一度ご賞味下さい。

ふぐ 地図 P.14 - A1

電 03-3841-7650  
住 台東区浅草1-20-7  
営 11:30~22:00  
13:00~22:00(L021:00)  
休 水曜日、正月、お盆は不定休あり  
<http://www.asakusa-fugu.com/sankaku.htm>

**14 鮪忠 花川戸店 (馬道通り)**

大衆焼き鳥の元祖は浅草。その焼き鳥を広めた元祖が鮪忠です。新鮮な焼き鳥はもちろん、鰻や昔ながらの一品料理も取り揃えています。大小宴会も随時予約承ります。口福のひとときを鮪忠でお過ごしください!

居酒屋 地図 P.14 - C3

電 03-3841-6829  
住 台東区花川戸1-6-4  
営 平日16:00~23:00  
土日/12:00~23:00  
休 火曜日  
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/funachu.html>

**15 喫茶クラウン (観音通り)**

浅草駅からすぐの昔ながらの喫茶店。真心こめて淹れたコーヒーを是非ご賞味ください。モーニングセットはトーストセットとホットケーキセットの2種類。甘くてフワフワのホットケーキは人気の一品です。

喫茶・軽食 地図 P.14 - C1

電 03-3841-7500  
住 台東区浅草1-2-13  
営 8:00~18:30  
休 火曜日(祝日の場合は営業)  
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/crown.html>

**16 鉢の木 (公会堂東通り)**

浅草寺に隣で、心躍る浅草の賑わいを巡る。熱気に煽られしばしの休息。あんみつ、おしるこ、いそべ巻き…甘味を口にホッとひと息。夏のかき氷も人気です。くつろぎの和の空間にお立ち寄りください。

甘味・喫茶 地図 P.14 - C2

電 03-3843-6755  
住 台東区浅草1-34-7  
営 11:30~18:00  
休 水曜日  
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/hachinoki.html>

**17 尾張屋**

百五十年の長きにわたり、地元浅草の方々、観音様を参拝の皆様に広く愛されてきた老舗です。店内にある「浅草寺御用達」の看板は、浅草とともに歴史を歩む尾張屋のささやかな誇りです。そば粉は信州産を中心に、最高の国産粉を使用。本かつお節のつゆ、特注の胡麻油で揚げた天ぷらは、コケがあつてさっぱりとしたあと味でご好評をいただいています。

日本そば 地図 P.14 - C1

電 03-3845-4500  
住 台東区浅草1-7-1  
営 11:30~20:30  
休 金曜日  
<http://r.gnavi.co.jp/g615000/>

**19 和風れすとらん若 (浅草猿若町会事務所側)**

江戸の名残の和風作りのお店で、洋食と色々なお酒をお楽しみください。特製ヒレカツサンドと、のりカツロールはお子様からお年寄りまで喜んで頂けるお土産に大人気です。(不定休の為、必ずお電話で御予約下さい。)

洋食レストラン 地図 P.15

電 03-3876-2500  
住 台東区浅草6-20-2  
営 17:00~21:00  
休 不定休のため要予約  
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/waka.html>

**20 にいど・だもおれ**

(浅草猿若町市村座跡) 昔の市村座の跡にあるお店です。夜は新鮮な魚介類のお料理で(活タラバガニ等)、お仲間だけの空間をお楽しみ下さい。

レストラン 地図 P.15

電 03-3874-7561  
住 台東区浅草6-18-13  
小竹猿若町レジデンス1階  
営 ランチフリー11:00~14:00  
ディナー1日1組予約のみ  
休 日祝、第3土曜日  
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/nidodamore.html>

**21 都鳥 (浅草観音裏)**

江戸開府四百年、だからこそ江戸の昔を体験してみませんか。花柳界の楽しさをもと知って頂きたいと、江戸の遊びのコースを考えました。お客様には和服でお越し頂くなど、一緒に御趣向を楽しめませんか。

料亭 地図 P.15

電 03-3874-2175  
住 台東区浅草3-23-10  
営 18:00~ 要予約  
休 土日祝日  
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/miyakodori.html>

**22 すし処 清司 (浅草観音裏)**

すしは日本の食文化。にぎる人の心がお客様に通ってこそ本物だと思います。特に江戸前の小肌、蛤鯛は逸品です。鮪はもちろん本まぐろです。一味も二味も違うお寿司を是非ご賞味くださいませ。

寿司 地図 P.15

電 03-3872-7275  
住 台東区浅草3-22-12  
営 ム~土17:00~25:00  
祝日18:00~24:00  
休 日曜日  
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/seiji.html>

**23 常寿司 (たぬき通り)**

屋台の鮨屋が提供していた昔懐かしい鮨。その味を、今も変わらず作り続けています。肩肘を張らずに、気軽に江戸前寿司を楽しみたい方、お奨め致します。是非お越し下さい。

寿司 地図 P.16 - C1

電 03-3844-9955  
住 台東区浅草1-15-7  
営 11:30~21:00 休憩なし  
休 月曜日  
<http://www5b.biglobe.ne.jp/~sushi/>



**24 中清（オレンジ通り）**

数寄屋造りの離れ座敷で昔から変わぬ味の江戸前天麩羅をごゆっくりご賞味下さいませ。

天ぷら会席 地図 P.16 - C2

電 03-3841-4015  
住 台東区浅草1-39-13  
営 平日11:30~14:00, 17:00~22:00 土日祝11:30~20:00  
休 火曜日、第2、第4月曜日  
<http://www.nakasei.biz/>

**30 月見草（浅草並木通り）**

魚介類を中心とした旬の食材を取り入れたシーフードレストラン。一番の人気を誇るのは鮑のステーキ、水槽の中で生きているものをすぐに調理し丸ごと一つを鮑の肝で作った自慢のオリジナルソースをかけてどうぞ。

シーフードレストラン 地図 P.17 - C2

電 03-3841-8949  
住 台東区雷門2-11-8  
営 11:30~15:00  
17:00~22:00  
休 月曜日  
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/tsukimiso.html>

**25 浅草田甫 草津亭（観音裏言問通り）**

正月の芝居茶屋から始まり、師走の「おせち料理」まで、移り行く江戸の四季を草津亭がご提案いたします。昼席は5千円から、また、名物の玉子焼や折詰弁当などもデバ地下でお気軽にお買い求めいただけます。

料亭 地図 P.16 - C3

電 03-3841-8236  
住 台東区浅草2-27-10  
営 12:00~22:00  
休 年末年始・夏期・月曜不定休  
<http://www.kusatsutei.jp/>

**31 マノス**

「ロール・キャベツ?いや!キャベツ・ロールです」。創業以来、作り続けて35年。元祖キャベツ・ロールといえば浅草マノス。料理は良い素材と美味しいものを作りたい気持ち!今一度、お召しあれ~!

ロシア風レストラン 地図 P.17 - B2

電 03-3843-8286  
住 台東区雷門2-17-4  
営 11:30~22:30  
休 火曜日  
ただし平日15:00~16:30準備中  
<http://www5a.biglobe.ne.jp/~mns/index.html>

**26 TAKEYA（浅草ひさご通り）**

昔からひさご通りは六区興行街から千束吉原に向かう人で賑わう商店街でした。当店はお子様からお年寄りまで、気楽に入れて来て良かったと思われるお店を、従業員一同心がけております。大小予約承ります。

居酒屋 地図 P.16 - B3

電 03-3841-6555  
住 台東区浅草2-25-5  
営 平日17:00~23:00  
土日12:00~14:30、  
17:00~23:00  
休 月曜日  
<http://www.nakasei.biz/>

**32 初小川（雷門仲通り）**

明治40年の創業以来継ぎ足し使っている辛口のタレを使った鰻は、注文を受けてからさばき、蒸してから焼く。江戸前風七輪の炭で焼いた鰻はムダな脂が落ち、身もふっくらやわらかで上品な味わいです。

鰻蒲焼き 地図 P.17 - B2

電 03-3844-2723  
住 台東区雷門2-8-4  
営 平日12:00~14:00, 17:00~20:00  
日祝17:00~20:00  
休 不定休  
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/hatchogawa.html>

**27 浅草今半（国際通り）**

厳選された黒毛和牛と秘伝の割り下で、焼くように煮るすき焼きが浅草今半流。ランチタイムサービスの「明治すき焼丼」と「ステーキ丼」は、浅草の隠れ銘丼とも…。納得の味をお届けいたします。

すき焼、しゃぶしゃぶ、日本料理 地図 P.16 - B2

電 03-3841-1114  
住 台東区西浅草3-1-12  
営 11:30~21:30  
休 年中無休  
<http://www.asakusaimahan.co.jp/>

**33 茶寮 一松（万太郎横町）**

ご宴会に、季節の色で盛り付けされた茶寮一松での会席料理はいかがでしょうか。お昼のミニ会席や料亭ウェディングプランなどもご用意しております。しばし浮世を離れ、浅草ならではの粹なひと時をお楽しみ下さい。

会席料理 地図 P.17 - B2

電 03-3841-0333  
住 台東区雷門1-15-1  
営 11:30~23:00  
休 不定休  
<http://www.ichimatsu.co.jp>

**28 どぜう飯田屋（合羽橋本通り）**

磨き込まれた簾敷きに  
胡坐をかいて  
どぜう鍋  
一刻文豪分です

どぜう料理 地図 P.16 - B2

電 03-3843-0881  
住 台東区西浅草3-3-2  
営 11:30~21:30  
休 水曜日、祝物日は前後振替  
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/iidaya.html>

**34 和泉屋本店（観音通り）**

良質の食材(もち米・うるち米・醤油・天然塩等)を使った、あられ、手焼きせんべい、おかきを製造しています。缶・和紙箱・竹籠の御進物セットが人気です。

あられ、手焼きせんべい、おかき 地図 P.14 - C1

電 03-3841-5501  
住 台東区浅草1-1-4  
営 10:30~19:30  
休 木曜日  
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/izumiya.html>

**29 中國小菜 龍圓（国際通り）**

心を込めた手造り料理!食で幸福感の味わい、「浅草に来て良かった、また来たい」これが、龍圓のモットーです。本格中国料理からデザートに至るまで、心を込めて、お出し致します。

中華料理 地図 P.16 - B2

電 03-3844-2581  
住 台東区西浅草3-1-9  
営 平日12:00~14:00、  
17:00~21:00  
日祝12:00~14:00、17:00~20:30  
休 月曜日  
<http://www.ryuen1993.com/>

**35 和泉屋観音通り店（観音通り）**

このところ、堅焼の人気が復活しています。天日干しの「厚焼せんべい」。もち米の「風神雷神」。堅焼の定番げんこつ等、リピーターのお客様が増えています。

あられ、手焼きせんべい、おかき 地図 P.14 - C1

電 03-3841-8385  
住 台東区浅草1-1-6  
営 10:30~19:30  
休 木曜日  
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/izumiya.html>



**36 浅草きびだんご あづま（仲見世通り）**

江戸時代、観音様の参道・仲見世で繁昌した門前のきびだんごを再現しております。粹なにいさんと下町娘たちのきびだんご作りの実演もご覧下さい。夏の冷し抹茶や冬の甘酒も大評判です。

きびだんご

地図 P.14 - B1

電 03-3843-0190  
住 台東区浅草1-18-1  
営 09:00~19:00  
休 無休

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/kibidango.html>**37 熊野屋（観音通り）**

ちょっと昔、よく食べたあの口が曲がるくらい塩辛い紅サケの切身、お茶漬け、お酒にぴったりの塩干ダラ、本場新島の本乾クサヤの干物等々が下町浅草でお求めいただけます。本場大分産の肉厚シイタケも好評です。

諸国名産珍味

地図 P.14 - C1

電 03-3841-8089  
住 台東区浅草1-19-10  
営 10:00~18:00  
休 木曜日

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/kumanoya.html>**38 おもちゃのサワダ（新仲見世通り）**

昔ながらのオモチャヤです。ビー玉・面子・ベーゴマから、今話題のオモチャまで、品数豊富に取り揃えております。お値段もお勉強させて頂いております。皆様の是非の御来店をお待ちしております。

玩具一般

地図 P.14 - C2

電 03-3842-7367  
住 台東区浅草1-33-3  
営 09:30~19:00  
休 水曜日

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/omocha.html>**39 東京モード（新仲見世通り）**

婦人服・子供服から舞台衣装・ダンスウェアまで、最新デザインの商品をサイズ豊富に取り揃えております。お値段はサイフに優しい下町価格。普段のオシャレに、ダンスやカラオケの発表会に、ぜひご利用下さい！

婦人・子供服

地図 P.14 - B2

電 03-3841-3915  
住 台東区浅草1-32-3  
営 10:30~19:30  
日祝10:00~19:30  
休 無休

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/tokymode.html>**40 桐生堂（浅草メトロ通り）**

当店は、商品も手作りですが内装も手作りで、材木を切ったりニスを塗ったり、気ままに楽しんでいます。竹を買って店の外側に取り付けました。下に風知草を置いて、なかなか良く出来たと思っています。

組紐・和雑貨

地図 P.14 - B2

電 03-3847-2680  
住 台東区浅草1-32-12  
営 10:30~19:00  
休 無休

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/kiryudo.html>**41 べんがら（浅草メトロ通りと仲見世柳通りの角）**

専門店ならではの品揃えで、柄・サイズも豊富に約500種類。のれんは部屋の入口に掛ける以外にも、タペストリー、カーテン、間仕切りとしても使えます。きっとお部屋にぴったりの1枚が見つかります。

のれん

地図 P.14 - B2

電 03-3841-6613  
住 台東区浅草1-35-6  
営 平日10:00~18:00  
土日祝1000~1900  
休 第3木曜日

<http://www.bengara.com>**42 和泉屋仲見世店（仲見世通り）**

約100種類のあられ、手焼せんべい、おかきを販売しています。江戸情緒あふれるパッケージ(江戸童(わらべ)絵・日本人形・雷門)の手土産が人気です。

あられ、手焼せんべい、おかき

地図 P.14 - B2

電 03-3844-2687  
住 台東区浅草1-37-1  
営 平日17:00~24:00  
10:30~19:30  
休 木曜日

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/izumiya.html>**43 ふじ屋（弁天山側）**

四季の草花、歌舞伎、歳時記などのオリジナル染絵でぬぐいを額装したインテリアや、江戸時代より「そめぎれ染布」として暮らしの中で使われてきた江戸小紋などで、てぬぐいを生かした粹な暮らしをお楽しみ下さい。

てぬぐい

地図 P.14 - B3

電 03-3841-2283  
住 台東区浅草2-2-15  
営 10:00~18:00  
休 木曜日

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/fujiya.html>**44 浅草九重（仲見世通り）**

「浅草寺から三軒目」浅草九重はあげまんじゅうの実演販売のお店です。国産大豆を原材料とし、最高級のごま油を使用しています。日持ちのするお土産用のラインナップも充実し、国内はもちろんのこと、海外のお客様にも人気です。

あげまんじゅう

地図 P.14 - B3

電 03-3841-9386  
住 台東区浅草2-3-1  
営 09:30~19:00  
休 無休

<http://ageomanju.jp>**45 常盤堂雷おこし本舗（雷門通り）**

今も変わらぬ下町ならではの粹や人情にふれあう事の出来る浅草において、下町の心・伝統の味を守り続ける常盤堂。江戸銘菓「雷おこし」家を「おこし」名を「起こす」という縁起の良さから長い間、浅草のお土産として親しまれております。

雷おこしを主とする菓子

地図 P.14 - B1

電 03-3841-5656  
住 台東区浅草1-3-2  
営 09:00~21:00  
休 無休

<http://www.tokiwado.com/>**46 かね惣（雷門柳小路）**

プロ仕様から家庭用まで各種取り揃えております。創業(明治6年)以来、伝承されてきた古式鍛錬秘法の切れ味を一度お試し下さい。また、ご婚礼祝い、仏事のお返しなどにもご利用ください。

刃物

地図 P.14 - B1

電 03-3844-1379  
住 台東区浅草1-18-12  
営 10:30~19:00  
休 不定休

<http://www.kanesoh.com>**47 文扇堂雷門店（雷門柳小路）**

扇専門店として当代で四代。各流派の舞踊家、歌舞伎の役者さん、芸者さんや落語家さんなど多種多彩な方にお越し頂いています。普通の扇や木版刷りの祝儀袋、うちわもあるお店です。気楽にお立ち寄りください。

舞扇、うちわ等

地図 P.14 - B1

電 03-3841-0088  
住 台東区浅草1-20-2  
営 10:30~18:00  
休 毎月20日過ぎの月曜日

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/bunsendo.html>

**48 文扇堂仲見世店** (仲見世通り)

雷門店同様に、古典芸能のプロの方をはじめ多くのお客様に御愛顧頂いております。普通の扇や木版刷りの祝儀袋、うちわなども御用意しておりますので気楽にお立ち寄りください。

舞扇、うちわ等 地図 P.14 - B2

電 03-3844-9711  
住 台東区浅草1-30-1  
営 10:30~18:00  
休 毎月20日過ぎの月曜日  
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/bunsendo.html>

**49 ミドリ屋** (公会堂横通り)

舞踊衣装のことなら当店にお任せ下さい。豊富な品揃えと驚きの低価格で、きっとご希望の品が見つかります。その他、お稽古着・反物も多数取り揃えておりますので、是非一度お立ち寄り下さい。

舞踊衣装 地図 P.14 - B2

電 03-3843-1441  
住 台東区浅草1-30-11、  
浅草1-31-4  
営 10:30~18:00  
休 毎月第2・4火曜日  
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/midoriya.html>

**50 三ツ福ハシモト** (新仲見世通り)

当社は、大正3年毛皮専門店として浅草千束で創業。昭和20年に現在地に移転し、毛皮を中心に皮革製品、夏は麻・綿素材、冬はシルク・ウール・カシミヤ等の天然素材を活かした婦人既製服を扱っています。

毛皮、革、婦人服 地図 P.14 - A2

電 03-3844-3441  
住 台東区浅草1-30-6  
営 10:30~19:30  
休 不定休

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/hashimoto.html>**51 よのや櫛舗** (伝法院通り)

伝法院通りにあり浅草寺、六区方面から大変に便利です。小店舗ですがつけ櫛の種類も豊富で、また櫛やかんざしの使い方も丁寧にアドバイスさせて頂いております。是非一度御来店下さい。

黄楊櫛、黄楊製品 地図 P.14 - A2

電 03-3844-1755  
住 台東区浅草1-37-10  
営 10:30~18:00  
休 無休

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/yonoya.html>**52 よ兵衛** (仲見世通り裏)

サクッと軽くお味はしっかり。昔懐かしい母の味「揚餅」を食べていただきため、無駄なものは一切加えず、素朴で香ばしい味を再現しています。お味は生醤油やしお、カレー、生醤油唐辛子など6種類。是非ご賞味あれ!

揚餅・お団子 地図 P.14 - B3

電 03-3841-0868  
住 台東区浅草2-2-7  
営 9:00~18:00  
休 不定休

<http://www.agemochi-yohei.com/>**53 マツモト** (新仲見世通り)

江戸の心意気を感じもらおうと、半纏リュックを創りました。お手持ちの布地からのお仕立てを中心にしています。あなただけの世界で一つのオリジナルリュックを作ってみませんか?お仕立代1万円。

カバン・バッグ・サイフ 地図 P.14 - A1

電 03-3842-2961  
住 台東区浅草1-21-8  
営 10:00~20:00  
休 無休

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/matsumoto.html>**54 浅草辻屋本店** (新仲見世通り)

浅草花柳界をはじめ、和装にうるさいお客様に愛され育てられて百年目。長く履いても痛くならず疲れない、熟達した職人の技が生きる鼻緒の上げ。「浅草好み」の履物を豊富な品数で取り揃えております。

和装履物 地図 P.14 - B2

電 03-3841-8171  
住 台東区浅草1-36-8  
営 10:00~19:00  
休 無休

<http://www.getaya.jp/>

クスリ 地図 P.14 - C3

**55 ネオ薬局** (馬道通り)

一般薬、保険調剤、健康食品、ヒノキ肌粧品、NOV、WELLA、4711 Portugalなどを扱っております。お店には商品はお取り寄せも可能です。ぜひ、お気軽にご相談下さいませ。

クスリ 地図 P.14 - C3

電 03-3841-5329  
住 台東区浅草2-1-15  
営 9:30~19:30  
土 9:00~18:00  
休 日曜祝日

<http://www.neo-ph.com>**56 江戸金銀工芸もり銀** (オレンジ通り)

日本の金銀工芸は西暦600年代より始まり、江戸時代に入って花開きました。現在もその時代からの手法を引き継いで、銀の食器類・アクセサリーetcを自家製作販売しております。日本の伝統文化を表す品々と自負しております。

銀製品全般 地図 P.14 - A2

電 03-3844-8821  
住 台東区浅草1-29-6  
営 10:30~18:30  
休 無休

<http://www.moriginki.co.jp>**57 コマチヘア** (第一店・新仲見世通り、第二・三店・仲見世通り) かつら・頭飾品 地図 P.14 - B2, P.14 - B3, P.16 - C1

大正14年創業以来、職人気質の「かつら」づくりに徹しています。日本髪から男女洋かつら、ヘアピース、余興かつら、かんざしまで、豊富に取り揃えております。舞台化粧品も、お気軽にご相談ください。

地図 P.14 - B2, P.14 - B3, P.16 - C1

電 03-3841-8191(第一店)、5523(第二店)  
7434(第三店)  
住 台東区浅草1-28-3(第一店)、1-31-1(第二店)  
2-3-1(第三店)  
営 10:30~19:00(第一店)、09:30~19:00(第二店)  
09:30~18:00(第三店)  
休 無休

<http://www.komachi-hair.co.jp>**58 宮本卯之助商店本店** (吉野通り)

文久元年(1861年)創業、伝統的な製法を頑なに守り続け、その華麗さ、堅牢さには定評があります。また、邦楽教室を行なう「宮本スタジオ」や世界の太鼓資料館「太鼓館」など、様々な活動にも取り組んでいます。

太鼓・神輿・祭礼用具 地図 P.15

電 03-3873-4155  
住 台東区浅草6-1-15  
営 09:00~17:00  
休 土日祝日

<http://www.miyanoto-unosuke.co.jp>**59 株式会社製菓川喜多** (吉野通り)

弊社は戦後まもなく喜多忠之助により、おこし製造から始まりました。駅、高速SA等でおなじみの「東京サンド」等の問屋様への卸販売。老舗様のOEM製造を中心としていましたが、現在では「浅草の菓子屋」になりきりと、「浅草川喜多」の名前での洋菓子の製造販売に重点を置いております。工場直販です。

菓子製造、販売 地図 P.15

電 03-3875-0013  
住 台東区浅草5-56-4  
営 9:00~17:00  
休 日・祝日(土曜日不定休)

<http://www.s-kawakita.co.jp>

**60 デイジー (新仲見世通り)**

魅力的な貴女をより輝かせるバックと小物。デイジーはそんな貴女にピッタリカラフルな品揃えで心までウキウキ間違いナシです。オリジナル品を中心としたオサイフや札入も個性的な貴女にピッタリ特注・別注・修理も大歓迎です。

バッグ、小物 地図 P.16 - C1

電 03-3847-8118(FAX共通)  
住 台東区浅草1-22-10  
営 10:00~19:30  
休 不定休 2ヶ月に1回ほど  
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/deiji.html>

**61 渡辺眼鏡商店 (たぬき通り)**

創業明治20年の眼鏡専門店です。オリジナルフレーム、アンティークフレーム、眼鏡ケース、眼鏡チェーンなど他所には無いものをお探しの方はちょっと覗いてみて下さい。眼鏡修理も承っております。

めがね 地図 P.16 - C1

電 03-3841-7466  
住 台東区浅草1-16-7  
営 09:30~19:00  
休 第1・3火曜日  
<http://www.watanabemegane.com>

**62 すずや (西参道商店街)**

時代劇や踊りに興味のある方、いろいろな小道具が並んでいます。近くにお出かけの時にはお気軽に立ち寄り下さい。

演劇、舞踊小道具 地図 P.16 - C2

電 03-3844-3798  
住 台東区浅草2-7-13  
営 10:00~18:00  
休 火曜日  
<http://www.asakusasuzuya.co.jp/>

**63 めうがや (言問通り)**

“めうがや”と書いて「みょうがや」。旧仮名で“どぜう”を“じょう”と読むのと同じです。夏に麻足袋、柄足袋も多種揃っています。お祭りには、オリジナルの祭用品で粋にキメて下さい。

足袋、祭用品 地図 P.16 - C3

電 03-3841-6440  
住 台東区浅草2-27-12  
営 10:00~19:00  
休 水曜日  
<http://www.kodasho.co.jp/>

**64 宮本卯之助商店西浅草店 (国際通り)**

文久元年(1861年)創業、伝統的な製法を頑なに守り続け、その華麗さ、堅牢さには定評があります。また、邦楽教室を行う「宮本スタジオ」や世界の太鼓資料館「太鼓館」など、様々な活動にも取り組んでいます。

太鼓・神輿・祭礼用具 地図 P.16 - B1

電 03-3844-2141  
住 台東区西浅草2-1-1  
営 9:00~18:00  
休 年中無休  
<http://www.miyamoto-unosuke.co.jp/>

**65 ヤマダの家具 (合羽橋通り)**

飲食店のイス・テーブルの製造販売と内装工事を承っております。最近はイスの張替、リフォーム工事等、大変好評です。お見積りはもちろん無料ですので、大小にかかわらずどうぞご相談ください。

家具・内装工事・リフォーム 地図 P.16 - A2

電 03-3843-6656  
住 台東区松が谷3-2-12  
営 9:00~17:30  
休 日曜・祝日  
<http://www.yamada-no-kagu.jp/index.html>

**66 今昔きもの 龍巳(胡蝶) (オレンジ通り・伝法院通り角)**

胡蝶では、大正・昭和のアンティーク着物から、最近のリサイクル着物・帯などを格安にて販売しております。また、本店・龍巳にて、日本舞踊の貸衣装・かつらのレンタルも承ります。

着物 地図 P.16 - C2

電 03-3843-7606  
住 台東区浅草1-39-11  
営 10:30~19:00  
休 無休

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/kocho.html>**67 まつもと履物店 (浅草ひざご通り)**

自店で仕上げた草履、下駄、雪駄等を商う和装履物専門店。1899(明治32)年、浅草千束町二丁目にて創業。代々継承される職人技術と徹底した品質管理を経た、(株)まつもと履物店の和装履物をぜひ一度、お試しください。

和装履物専門店 地図 P.16 - B3

電 03-3841-2461  
住 台東区浅草2-22-11  
営 10:00~20:00  
休 火曜日

<http://www.wasou-hakimono.com/>**68 龍昇亭西むら (雷門通り)**

看板の栗むし羊かんはもちろん、大桃山金龍、東京かすていら、昇り鮎など浅草の催事と、季節に因んだ品々は大人気です。創業は江戸中期と古く、安藤広重の「雷門前図」にもお店が描かれています。

和菓子司 地図 P.17 - C2

電 03-3841-0665  
住 台東区雷門2-18-11  
営 09:00~20:00  
休 不定休

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/nishimura.html>**69 花鈴 (雷門仲通り)**

浅草の催時に合わせた商品を販売しています。また、お持ちのパソコンからお花の注文が出来ます。  
(<http://www.fsonline.jp>)御注文の際にはプレミアコード(KBA08900)を是非入力してみて下さい。

生花店 地図 P.17 - B2

電 03-3845-1187  
住 台東区雷門2-8-4  
営 09:00~20:00  
日祝09:00~18:00  
休 無休

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/hanasuzu.html>**70 市川とうふ店 (万太郎横町)**

浅草の老舗飲食店への卸を中心に、国産大豆にこだわり手作り豆腐一筋三代にわたるお店です。店頭での販売ではなくて、「おばろ豆腐」が人気です。水にまったくさらさない、大豆風味豊かな味を一度御賞味下さい。

豆腐 地図 P.17 - B2

電 03-3841-1357  
住 台東区雷門1-14-3  
営 5:00~18:00  
13:00~16:00は休憩  
休 水曜日

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/tofu.html>**71 宗舟 (浅草消防署手前右に入る)**

初代より百年以上にわたり社寺、仏像、置物などの木彫刻を専門に手掛けてきました。一階はギャラリーで、大黒様や聖観音菩薩など仏彫刻、根付け、小盆なども展示しております。お気軽にお立ち寄り下さい。

木彫刻 地図 P.17 - B2

電 03-3845-0458  
住 台東区寿4-12-2  
営 10:00~17:00  
休 日曜日・祝日

<http://so-syu.jp>

**72 宝研堂（江戸通り駒形どぜう裏）**

ご愛用の硯を研ぎ直し目立てをします。面を整地し直し厳選された砥石をかけ、仕上げに丸一日かけます。これを行うのと行わないのとでは、使用感、見た目にも驚くほどの違いが出ます。是非一度お試し下さい。

書道用品専門店 地図 P.17 - B2

**電** 03-3844-2976  
**住** 台東区寿4-1-11  
**営** 平日9:00～18:00  
 第1・3日曜10:00～17:00  
**休** 第2・4・5日曜、祝日  
<http://www3.ocn.ne.jp/~houkendou/>

**73 グリーンジャケット**

梅雨時のゴルフの必需品!夏場や雨のゴルフでグリップが滑りませんか?ゴリラゴールドが滑りを全て解決します。(全国販売店募集中)他所で見られないゴルフグッズをいろいろ揃えています。

こだわりのゴルフ用品 地図 P.17 - B1

**電** 03-3847-0871  
**住** 台東区寿3-12-5  
 ロワール浅草202号  
**営** 10:00～19:00  
**休** 日曜日・祝日  
<http://www.green-jacket.co.jp/>

**74 村石電気工事（仲見世会館そば）**

右の写真は当社が電気工事をした、汐留シティーセンタービル41階のFISHBANK(フランス料理店)です。このような工事を手がけ、また特殊ランプ等も販売しています。是非一度お立ち寄り下さい。

電気工事業 地図 P.14 - B2

**電** 03-3845-2345  
**住** 台東区浅草1-32-9  
**営** 08:00～17:00  
**休** 日曜日  
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/muraishi.html>

**75 有限会社さとう**

店舗・リフォームのことなら全てお任せください。特にメンテナンスにおいては、より早く修理にうかがうことを心がけております。お店・お住まいの事で疑問があつたら、どんな小さな事でもご相談ください。納得のいく対応をさせて頂きます。

厨房用品・店舗設計・施工・リフォーム 地図 P.17 - A1

**電** 03-3845-4751  
**住** 台東区寿1-17-6  
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/sato.html>

**76 ホテルサンルート浅草（田原町駅前・国際通り沿い）**

田原町駅から徒歩1分特に出張のお客様には、気取らず、それでいて質の高いサポートを第一に考えております。また、お食事とお飲み物は24時間“jonathan's”が提供致します。装い新たになったお部屋を是非お試しください。

ホテル業 地図 P.17 - A2

**電** 03-3847-1511  
**住** 台東区雷門1-8-5  
**営** 24時間営業  
**休** 無休  
<http://www.sunroute-asakusa.co.jp/>

**浅草文化観光センター**

台東区浅草文化観光センターは、浅草寺を中心とする浅草の文化的遺産の保護・再発見に努めるとともに、広く全国に紹介するための施設。浅草の持つ特有の庶民文化や行事等の故事来歴などを紹介している。2012年4月20日(金)にリニューアルオープンしました。開館時間午前9:00～午後8:00。(年中無休)

**台東区観光ボランティアガイド**

台東区では、観光に来られた方の案内役として「観光ボランティアガイド」制度を設けています。利用できる人数は、2～3名の小グループから団体まで幅広く、「浅草寺を中心とした思わぬ発見コース」など、さまざまご相談に応じてコースを設定してご案内しています。台東区観光ボランティアガイドに関する詳しいお問い合わせ、お申し込みは次のところまで。

**台東区観光ボランティアガイド事務局**

□ TEL:03-3842-5599 FAX:03-6673-3046 □ ホームページ <http://www.taitouboragai.com>

**槐の会からのお知らせ**

浅草槐の会（あさくさえんじゅのかい）は、浅草寺のご本尊の聖觀世音菩薩が、推古天皇36年（628年）3月18日、隅田川で示現され、槐の木の切り株（現在の駒形堂あたり）に安置されたといいうわれから“浅草槐の会”と称しました。浅草槐の会では、楽しい浅草情報を、ホームページ、瓦版、などで紹介いたしております。また、四季折々の浅草を自由に、楽しく散策していただきたく、地図、歳時、名所、旧跡を中心に編さんした『日本の扉浅草』を刊行いたしております。この冊子が、皆様の浅草散策のお役に立てば幸いです。

**えんじゅ  
浅草槐の会事務局**

※この冊子は、槐の会員店舗にて無料配付しております。